



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Apr 2002

4月

No. 11

2001～2002
ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT 2760



「そよ風」

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より

ガバナー月信

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区

ガバナー挨拶

ガバナー公式訪問 再開に寄せて

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナー 太田 賢太郎



クラブ会長、幹事の皆様の暖かいご声援ありがとうございます。

公式訪問を中断せざるを得なかった原因は、私の不注意による自転車事故で大勢の皆様に御迷惑をおかけしたことは、誠に申し訳なく、ただただお詫び申し上げます。

事故を起こしたのは、午前7時50分頃で、事務所より2～3分の横断歩道上、信号待ちをして、さあ青だと出発したがハンドルの不具合でただちに転倒してしまいました。今日も公式訪問があるから軽く済んで欲しいと思ったが、お医者さんでレントゲンを撮ってみると大腿部骨折、ただちに入院して手術しなければならないと診断されました。それでも何とか公式訪問を続けることは出来ないかとお医者さんをお願いしたが「無理です」。

自分自身も動くことが出来ない状態だから不可能の意味がよくわかり、手術し、リハビリに専念しました。ベッドの上に横たわったままの生活は、次第に自分の気持ちを落ち着かせ、生活設計が限定された中で出来るようになりました。どうせ入院して動けないのなら本を読んだり、音楽を聞いたり、時間を有効に使うことに心がけました。充実した日々の中で次の目標は、地区大会に出席して私の役割を果たすことです。それも地区大会のホストクラブ碧南RCの皆様の痒いところに手がとどくような配慮をいただき、実に立派な地区大会

を行うことが出来ました。すべての関係者の方に心から感謝を申し上げます。特にRI会長代理が遠路イギリスより来られたノエル・フライヤーさんだけに、そのお世話をして戴いた皆様に厚く御礼申し上げます。残る最大の仕事は、公式訪問の再開であります。中根幹雄担当副幹事さんが関係RCと連絡をとり、私に過重な負担をかけないようにプランニングしていただき、藤井地区幹事さんの万全のご配慮により、危なっかしいながらも一つ一つ果たしております。再開後の各クラブの会長、幹事さんには、色々な場面で神経を使っていただき、おかげで私の責務を果たすことができそうです。

公式訪問の卓話の内容は、RIテーマ、地区運営方針、その時に応じて人道支援の必要性、特に地雷除去であり、教育の必要性強調の観点から「米百俵」の話をつけ加えました。

そして何度もお願いしたのは最優先課題の「会員増強、退会防止」で未だ数カ月もあるから1人でも2人でもと訴えました。各クラブ会長さん初め会員の皆様は終始あたたかくお迎えいただき、ご支援下さいましたことを心から感謝申し上げます。再開直後はまだ寒く、足も痛みましたが温くなるにつれて楽になり、人の情けに感謝しながら、残るクラブを巡回しております。

委員長挨拶

クラブ奉仕に想う

2001～2002年度
国際ロータリー第2760地区
クラブ奉仕委員長 早川 八郎



日頃は委員会活動に格別ご協力をたまわりまして心からお礼申し上げます。

クラブ奉仕はロータリー活動の一番基礎となる奉仕であります。

ロータリー活動には、四大奉仕活動がありますが、ロータリーの発展史からも先ず親睦活動（クラブ奉仕）が生まれ、それから職業奉仕、社会奉仕に発展し、国際奉仕へと育って来ました。

他の奉仕活動は外に対しての奉仕活動であります。クラブ奉仕は自分達のクラブをよりよく運営して行くため、又お互いの親睦を深めて、自己研鑽、相互啓発にお役に立つ会員相互の奉仕でありますので、充実し、魅力的な例会を企画する必要があります。

例会の基本は、有意義で楽しいものでなければなりません。よい雰囲気、よい食事、よい卓話、だと云われております。

1922年連盟からRIが設立されて以来、国際ロータリーの直接監督に属することは、2つあります。

第1は、一業一会員制を守らせること。

第2は、各クラブが毎週規則的に例会を開催して、会員の出席を確保し、会員相互の交流と云うロータリー運動の核心を、どのクラブも共通にやってもらいたい。

この2点は、地区ガバナーを通じて厳格に監督します。他のことは各クラブで自由におやり下さいと云うことです。

クラブ奉仕活動の中で、例会がいかに大切かがご理解頂けたと思います。

2001～02年度、リチャード・D・キングRI会長は、今ロータリーが直面している最大難関の一つが、会員の魅力を失い会員を引き留めることが出来ぬクラブの改善だと云っております。地区太田賢太郎ガバナーは、会員増強、退会防止を地区運営方針とされております。

2001～02年度の地区クラブ奉仕委員会は各クラブにはそれぞれ輝かしい歴史や伝統のある中で、「充実し、魅力的な例会づくり」を提案させて頂きました。各クラブでいろいろと工夫をして頂いて、会員に感動を与える例会、出席が楽しくなる例会づくりをお願いいたしました。会員にわくわくする楽しさ、驚きや感動の提供は、クラブ奉仕委員会のみなさんの知恵と工夫で予算を掛けずに出来ることだと思います。

友12月号に「意義ある例会、楽しく出席」と題して、素晴らしい例会が紹介されています。トヨタ自動車の奥田碩会長は「20世紀は大量生産の時代だった。21世紀は感性の時代だ。若い購買層の感性に訴える手段の一つとして、F1に参戦、これはモータースポーツ強化の域を越えた経営戦略だ」と云っております。

クラブ奉仕委員会活動も各クラブで出来ることから、らしい改善が必要だと思います。

PETS

2002-2003年度 会長エレクト研修セミナー

PETS

■日時／2002年 2月27日(水) ■場所／名古屋東急ホテル

次期地区幹事 伊藤 宏



国際ロータリー第2760地区、2002-03年度の為の会長エレクト研修セミナーが2002年2月27日、太田賢太郎ガバナー、岡部快圓ガバナーエレクトの招集を受け、地区研修リーダーに内藤明人パストガバナーをお迎えし、名古屋東急ホテルに於いて開催されました。

次年度の国際ロータリー、ピチャイ・ラタクル会長のテーマ「慈愛の種を播きましょう」はラタクル会長自らが語りかけるビデオによって、214名の参加者に直接呼びかける形で紹介され、RI会長の次年度に掛ける熱意がそのまま伝わる効果的な演出でございました。

内藤研修リーダーからは、会長のリーダーシップについて、ともすれば迷いの出るこの頃の社会情勢の中で、逆に今こそチャンスの時、確たる自信と信念を持ったリーダーが今、求められているとの話を伺いました。

また、内藤PGは、地区2005国際博委員会委員長として、「愛・地球博」（愛知万博）の愛知青少年公園会場入り口付近に、建坪約810平方米、ホール

には約200人を収容できる「ロータリー館」を建設し、世界から訪れるロータリーメンバーを迎えたり、各クラブ例会が開催出来る施設の建築計画概要が発表され、地区内78ロータリークラブの積極的支援を呼びかけられました。

岡部ガバナーエレクトは、次年度の地区運営方針として地区とクラブの活性化を強調され、特に地区委員会の永年にわたり蓄積された知識、情報を各クラブの委員会が積極利用する事により新し



プログラム

10:00~10:30	登録		
10:30	点鐘	ガバナーエレクト	岡部 快圓
	開会	司会：次期副幹事	吉田 隆彦
	国歌「君が代」	ソングリーダー	加藤 正樹
	ロータリーソング「奉仕の理想」		〃
	開会の言葉	次期地区監事	横内 恭
	特別出席者紹介	次期地区幹事	伊藤 宏
	ガバナー挨拶	ガバナー	太田賢太郎
	新年度に向けて		
		ガバナーエレクト	岡部 快圓
	会長のリーダーシップについて		
		次期研修リーダー	内藤 明人
12:00~	2005年国際博について		
	議題		
	1. 次期地区予算案について		
		次期地区会計長	加藤 正樹
	2. クラブ計画書の作成について		
		次期地区幹事	伊藤 宏
	3. クラブ定例報告書及び資料提出について		
		次期地区幹事	伊藤 宏

	4. 公式訪問について		
		次期副幹事	藤田 激
	5. 地区協議会、地区大会について		
		次期副幹事	高木 哲朗
	6. RI会長賞について		
		次期副幹事	草野 勝彦
	7. ガバナー月信について		
		次期副幹事	浅井 隆宣
	8. GSEについて		
		次期副幹事	横井 衛
12:30~13:30	昼食と懇談		
13:30~14:30	研修		
	「今年も最重要課題は会員増強」		
	会員増強ゾーンコーディネータ	亀岡 弘	
14:30~14:40	移動		
14:40~16:00	分区分組懇談会		
	(ガバナー補佐訪問、会長幹事会、IM、		
	クラブ計画等について)		
16:00~16:10	移動		
16:10~	ガバナー講評	ガバナー	太田賢太郎
	閉会の言葉	次期地区幹事	伊藤 宏
16:30	点鐘	ガバナーエレクト	岡部 快圓

い奉仕活動、より効果的なクラブの活動が実現出来ると力説されました。

今回のPETSは、昨年の規定審議会で各分野に渡り大幅な規約の改定が為されましたが、米国で発生した同時多発テロの影響で、本来なら昨年12月頃には発行になる新「手続要覧2001版」が未だに発行されず、「クラブ計画書作成要領」の記入項目等新規約に則った報告書に変更するに当たっての説明を要することとなりました。

午後の各分区分科会に於いて、各分科会とも次年度ガバナー補佐主導で積極的な意見交換がなされ、新ガバナー補佐、新会長としての意欲に満ちた懇談会となりました。

その中で、「地区委員はどのようにして選出されるのか」、「リーダーシッププランによって、ガバナーの権限の一部を委譲されているガバナー補佐は、今後も現在のように分区分持ち回りで良いのか」等、地区運営の根幹に係わる問題についても次期各クラブ会長が真剣にお考え頂いていることが分かりました。

以上、研修会議内容の極く一部をご報告申し上げますと共に、次年度、各位の暖かいご支援ご鞭撻をお願い申し上げます。



公式訪問報告

名古屋ロータリークラブ

会長／石塚 芳三 幹事／浅野 純史 会員数／218名



2月26日(火)／名古屋観光ホテル

次年度会長エレクトセミナーを明日に控えた、2月26日、お元気になられた太田ガバナー、藤井地区幹事をお迎えしました。ガバナーは、われわれロータリアンが力を持つためには「会員数を増やすことが最大の課題である」と力説され、2760地区も今や、6000人を切ろうとしている現状を憂い、当クラブにも一層の協力をお願いされました。ガバナーのロータリーに対する並々ならぬ情熱に、会員一同共感させていただきました。

名古屋南ロータリークラブ

会長／吉田春樹 幹事／吉岡正人 会員数／125名

名古屋東南ロータリークラブ

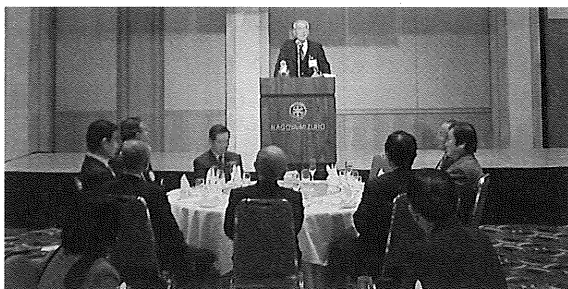
会長／宮崎 薫 幹事／山口剛男 会員数／84名

名古屋瑞穂ロータリークラブ

会長／志知賢二 幹事／長瀬憲八郎 会員数／90名

名古屋名南ロータリークラブ

会長／新原 尚 幹事／太田敦士 会員数／85名



2月28日(木)／ヒルトン名古屋

4 RC合同例会に合わせて、ガバナー公式訪問を開催させて頂きました。会長・幹事懇談会、卓話を通じて、RI方針、地区方針、そして太田ガバナーのお考えとお人柄をより正しく認識する機会となりました。

RIテーマの取り組みには、地区の情報を有効に活用すること、会員増強には、会員教育等受け入れ側の体制整備も大切、と示唆に富んだお話を頂きました。

豊川ロータリークラブ

会長／山本 学 幹事／安田一夫 会員数／77名

豊川宝飯ロータリークラブ

会長／波多野四郎 幹事／浅野 桂 会員数／62名



3月6日(水)／豊川商工会議所

太田ガバナー、藤井幹事には予定時間より早々にお越し下さり、少々慌てる一幕もありましたが、豊川RC・豊川宝飯RCの両クラブ共に十分時間を頂き懇談ができました。中でも重要テーマであります会員増強について、純増5名に向けて更なる努力をお約束しました。

又、両クラブが豊川商工会議所の機械金属工業部会の進めている「子供のつくり教室」の常設化(4月より)支援の説明をし、大変「よいこと」と太田ガバナーよりご賛同と一層の努力を要請されました。

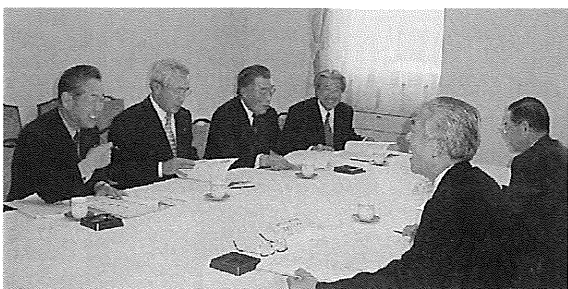
又合同例会においては「人類が私たちの仕事」をテーマに太田ガバナーの誠実で真面目なお人柄をにじませた講話を頂き、大いに意義のある合同例会ができました。

豊田西ロータリークラブ

会長／岡田善光 幹事／野田清衛 会員数／101名

豊田三好ロータリークラブ

会長／鈴木正輝 幹事／野沢和雄 会員数／29名



3月18日(月)／ホテル豊田キャッスル

桜の開花宣言が例年よりも十日程早く出る中、太田ガバナー、藤井地区幹事をお迎えして豊田三好RCとの合同例会が開催されました。

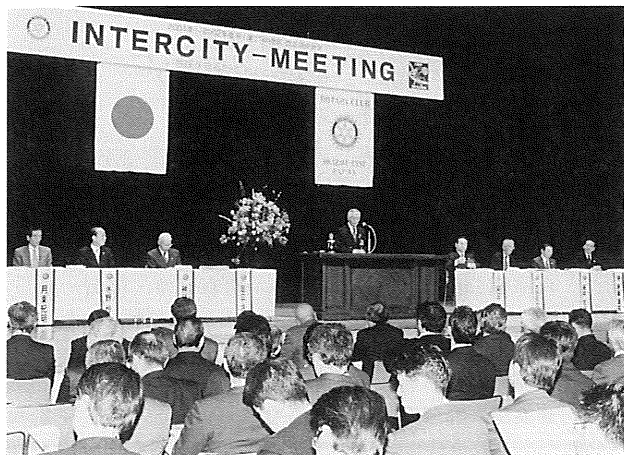
事前会長幹事懇談会では、情報委員長も参加し会員に対するロータリー情報の浸透、及び教育研修の重要性をご指導頂きました。

卓話では、RIテーマ「人類が私たちの仕事」について、そして世界的な会員増強の意義について優しく、丁寧の説明されロータリーの花(桜)が例会場に咲きました。

西三河中分区IM開催報告

美しい地球を守るため わたしにできることは

西三河中分区ガバナー補佐 足立 汎和



開催日	2002年2月23日(土)
場所	岡崎市竜美丘会館
ホスト	岡崎東ロータリークラブ
参加者	特別出席者21名、一般会員282名
内容	基調講演：「今地球が主役」 講師ジョン・ギャスライト 環境セミナー：ロータリーフォーラム 「行政の環境保全について」 岡崎市環境部長 相川恵彦氏 「RC環境保全事業について」 地区環境保全委員長 國分孝雄氏 「自分の出来る事で」 愛知教育大学附属岡崎中学校 柴田知佐さん 「ふるさとの自然はぼくらの宝物」 額田町立形埜小学校教諭 手嶋 勝氏

今回のIMは「美しい地球を守るため 私にできることは」のメインテーマの下で盛大に開催された。これは太田ガバナーの掲げられた「環境保全の為の行動」の運営方針に基づくものである。ガバナーは「環境の悪化は世界的な問題であり、人間はモノの豊かさを求めて、大量生産・大量消費を追求した。人間は森・海・大地を食い尽くし、地球の危機や生物の危機を招いたのである。今こそロータリアンが地域社会のリーダーとして、環境保全に敏感に対応していかなければならない」と挨拶された。

そしてIMリーダー足立ガバナー補佐は、全ての生命と美しい地球を守る為、英知を集め一層の努力を傾けるようにロータリアンが誓約をし、そして誓約を果たす時であると提唱された。

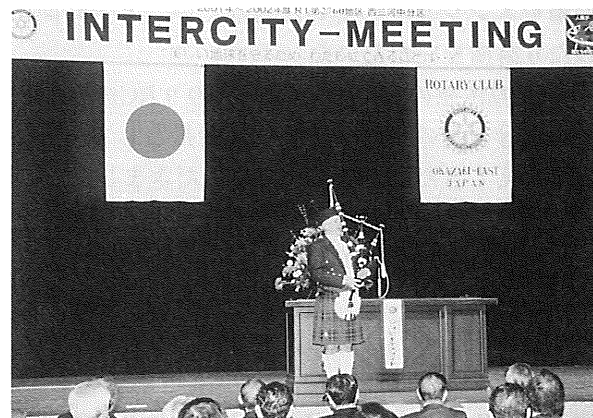
また今回の来賓、岡崎市長柴田紘一氏は、日常生活の中で環境に優しい行動を実践していくことが求められており、ロータリークラブの理念と行動がまさにその範となるものであると期待のほどを示されたところである。

基調講演では「今地球が主役」と題して、エコロジストであり、ツリークライマーであるジョン・ギャスライト氏が、実体験を通して感じられた自然の美しさや大切さを講演された。

環境セミナーでは、足立ガバナー補佐がコーディネーターを担当され、岡崎市環境部長相川恵彦

氏、地区環境保全委員長國分孝雄氏、ノーモア地雷の活動少女柴田知佐さん、額田町立形埜小学校教諭手嶋勝氏のパネリストがそれぞれの立場から環境問題に関する活動の報告と問題の提起をされた。特に國分氏の提言はパフォーマンスを交えた印象的なものであり、柴田さんの提案は熱が入り多くの参加者に共感を与えるものとなった。

21世紀のはじめに開催された今回のIMは、地球環境の改善を目指す上でのロータリアンのあり方を提言するよい機会となり、私達が誓約し実行する「美しい地球を守るため 私にできることは」のテーマの重要性を再確認することができたのである。



西尾張分区IM開催報告

語り合おう。ロータリーのロマンを

西尾張分区ガバナー補佐 古川 弘一



開催日	2002年3月2日(土)
場所	名鉄ニューグランドホテル
ホスト	津島ロータリークラブ
参加者	390名
内容	盛田和昭パストガバナーの講演 「二十一世紀のエンジョイロータリー」 西尾張分区9 RC (尾張中央・西春日井・稲沢・尾西・一宮・あま・津島・一宮中央・一宮北) の会長による発表 次期分区ガバナー補佐発表 懇親会 邦楽デジオ「かぐや」

地区より太田ガバナー・藤井地区幹事・中野副幹事をお迎えし午後2時古川ガバナー補佐の点鐘により西尾張分区インターシティミーティングが始まりました。30分のセレモニーに続いて、名古屋RC盛田和昭パストガバナーを講師にお迎えし「二十一世紀のエンジョイロータリー」をテーマに講演をいただいた。ロータリーの活動の原点は楽しくロータリーをやろうということと、会長も毎年交代することにより常に新鮮さを保ってきたのがこれまでロータリーが拡大してきた理由であり、ロータリーのよさは会員がすべて対等であり誰とでも友達になれる。親睦そして奉仕それがロータリーの理念ととらえている。そして世界にはまだ多くの援助を求めている人々がたくさんいる。ロータリーの役割はまだ多くあり、活動の場をエンジョイしていただきたい。と一時間にわたり講演をいただいた。

10分の休憩の後、西尾張分区の9 RCの会長により自分自身のロータリー感、会長として何をし何を訴えてきたかを発表していただきました。

経済情勢による会員の減少によるクラブ運営のむづかしさ、その中で新しい試みを遠慮なく話して頂いた。

最後に太田ガバナーに好評をいただきたいへん有意義なディスカッションが出来たと思います。午後5時より次年度のガバナー補佐の紹介があり

大森ガバナー補佐の挨拶、次期ホストクラブである一宮北ロータリーの山本会長よりクラブをあげて全力で準備を進めていくと述べられてIMの全行事が無事終了しました。午後5時30分より神戸政治あまロータリークラブパストガバナーの乾杯により懇親会が始まりました。地元津島在住で活躍している邦楽デジオ「かぐや」のメンバーによる津軽三味線、和太鼓、シンセサイザーの斬新でパワフルな演奏が披露され盛んな拍手をあげておりました。最後に全員でロータリーソング「手に手つないで」の大合唱により西尾張分区のインターシティミーティングが終わりました。



2001～2002年度 国際ロータリー第2760地区
第5回 地区諮問委員会

日時／平成14年3月8日(金) 午前11:00～
 場所／名鉄グランドホテル

出席者 奥谷PDG 福田PDG 田中PDG 盛田PDG
 加納PDG 神戸PDG 宮地PDG 石川PDG
 松本PDG 内藤PDG 野村PDG 福田PDG
 太田DG 岡部DGE
 (オブザーバー 豊島DGN 藤井地区幹事
 加藤地区副幹事 伊藤次期地区幹事)
欠席者 森PDG 蜂谷PDG

協議事項

1. 次年度日本博覧会協会積立金変更について
2. 次年度地区役員及び委員会委員変更について

協議事項協議に引き続き報告事項が報告された

1. 2002～2003年度地区協議会ホストクラブについて
2. 意義ある業績賞選考結果
3. パスト地区ガバナー表彰について
4. 地区主要日程について
5. その他

太田ガバナー挨拶

先程は体調くずし「意義ある業績賞」選考委員会に参加出来ず申し訳ありませんでした。本日の協議事項は次年度のことですので岡部DGEよりお願いいたします。

名古屋和合RC創立30周年記念式典



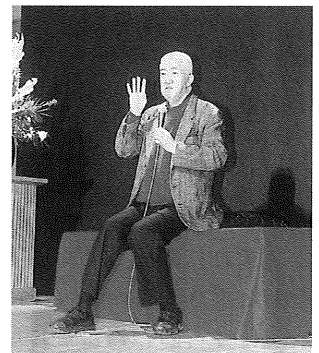
日時／平成14年3月13日(木) 午後4時～午後8時
 場所／ウェスティンナゴヤキャッスル

加藤修滋とピアノトリオの演奏に迎えられ、30周年式典が開会した。相羽実行委員長の開会宣言、宮下和合RC会長挨拶のあと、富島運営本部長から記念事業の報告がされ、ロータリー財団への寄附目録が太田賢太郎ガバナーに手渡された。太田ガバナーと親クラブである名古屋東RCの堀田会長からの来賓祝辞があり、式典の部を終了したが、黒をベースとした会場に放射線状に椅子が並べられたシンプルな設営が和合RCらしさを演出した。

会場を移し、黒をバックに緋毛氈の敷かれた縁台に永六輔氏が座り、独特の口調で語る講演会が開催された。テーマは「職人氣質と藝人氣質」－日本のこころ－。記念誌には内容が掲載されるがこの誌面でご紹介できないのが残念なほど会場は盛り上がり好評裡に終了した。

いよいよ祝賀会。通常の丸テーブルの会場で、伊藤和合RC副会長の開会挨拶と尾関特別代表の乾杯で祝宴がオープン。目玉のアトラクションである山形由美さんのフルートと林絵里さんのピアノ演奏に出席者が酔いしれる中、午後8時にすべての行事を無事終了。名古屋和合RCは次なる10年に向け「さわやかなごやかに」スタートを切ることができた。

記念事業 ※「夫婦の桜」を植える会への参加
 ※ロータリー財団への寄附 100万円
 ※30周年記念誌の発行



2760地区 親睦野球大会

世話人代表 花沢 勇 (豊田三好RC)
 // 小幡 輝雄 (豊田西RC)

皆さんはロータリークラブで野球をやっていることを知っていますか。2760地区には11チームが参加をし、地区大会を春・秋に行っております。秋の大会の優勝チームが全国大会に参加しています。全国大会は高校生のあこがれの球場阪神甲子園球場にて毎年、5、6月に開催されます。私たち2760地区は秋の大会を名古屋ドーム球場をつかって開催しております。今年は全国大会が20周年記念大会になるために全チームが参加できますが、豊田・豊田中・名古屋中・名古屋瑞穂・豊山城北・瀬戸北RCの6チームが参加し豊田西・豊田東・豊田三好RCは欠場です。秋の大会の結果は別表にて発表します。今年も4、5月に春の大会と秋には来年の全国大会出場をかけて行います。この報告書をみて我がロータリークラブもぜひ参加をしようとするクラブがありましたら豊田西RC事務局まで連絡下さい。又大会への応援をぜひお願いします。ガバナーも無理にお願いし出てくださいになりました。野球を通じてロータリアンが新たな友達をつくり、楽しい親睦ができることを期待し、がんばっております。各クラブより世話人、審判をやっていただき、手作りで開催しております。まだまだ若いゾーとがんばるためにももう一度野球をやられてはいかがでしょうか。



2760地区ロータリー秋の親睦大会

11/14(水) 名古屋ドーム球場

第一試合 18:20~19:50

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
豊田東	3	2	7					12
豊田西	9	3	3					15

第二試合 20:20~21:50

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
豊田東	0	7	4	4	3			18
名古屋瑞穂	0	1	0	1	0			2

11/15(木) 名古屋ドーム球場

第一試合 18:20~19:50

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
瀬戸北	0	1	2	0				3
豊田	1	14	0	5				18

第二試合 20:20~21:50

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
豊田中	5	1	0	0	1			7
名古屋中	0	0	0	1	3			4

諸会議報告

第2回社会奉仕委員長会議

日時/2002年2月13日(水)
 場所/マリオットアソシアホテル



委員長 山田 静夫

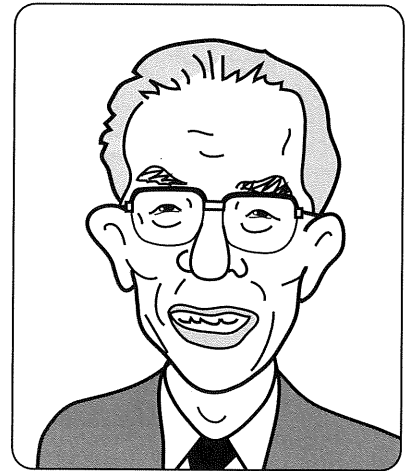
- ①ゾーンコーディネーター神戸パストガバナーのご指導により、昨年8月末以降、新しく今年度の上半期の各クラブ委員長様の活動報告を昨年末までに提出していただきました。
- ②2760地区太田ガバナーより地区運営方針の「新世代の育成を」を中心に若き世代に対しての社会世相改善のご要望
- ③地区社会奉仕委員の昭和20年より半世紀経過しました現在の問題点（タスクフォースに関連）の再認識
- ④各クラブ委員長様の一部の方々の今世紀を反映したプロジェクトの内容発表
 以上の会議内容の中に、神戸ゾーンコーディネーターのご要望の新しきものとして夫々古きタイトルの中にも現代の考慮さるべき点を踏まえた、社会問題、児童虐待、薬物乱用、特に麻薬の問題に対する再認識の必要性、それが無ければアクションも前向きにならないと思います。

この不況下の元、増大されつつある憂うべき点を、奉仕団体の一員として各自が自覚したく思います。

異国文化導入の認識不足のみと片付けることは出来ない様な気がいたします。

いずれにいたしましても今年度の社会奉仕委員様のクラブ計画書提出後にも拘わらず内容の濃き活動報告をいただきました。

後日今日の報告書を作成いたしたく思っております。



ガバナー 太田 賢太郎

(父が子の為に遺すことの最高の遺産は、最良の教育と、自分の生活費は自分で稼ぐという金に換え難い機会を与えることである)

この言葉に続いて、ポールは次の様な逸話を紹介しているー

ある時、友人二人が双方ともよく知っているさる大金持ちの息子のことで話し合っていた。一人の男は、この青年が勤勉で頭が良く、礼儀正しく何処から見ても申し分無い良い素質に恵まれているので将来必ずや大成するに違い無い、と誉め上げた。すると他の一人がこう云ったー「それはそうだろう…ただ一つだけ足りない…彼は苦勞を知らない」

そして彼は、「これ正に名言なり」と絶賛し、およそ子供たちに失望、煩悶、艱難、辛苦等が及ばぬ様に、ただ可愛がっている様な父親は、却って無意識の中にその子から人生最大の恩恵を奪っているのだ、と述べている。

これはポール自身の生い立ちに裏付けられた心底からの実感であろう。

「ポール・ハリスの言葉」佐藤千壽著48頁より

(来るべき時代の十字軍とは蓋し実業十字軍であろう。実業は一たびこれに従事するからには、凡ね徹頭徹尾やり抜くべきである。そして実業十字軍の進路として先ず第一に考慮しなければならぬのは、汗を流して働く人々にとって、その職場と家庭環境が、確実にその人達自身に幸福をもたらす所となる様に努めることである)

この後ポールは次の様な Jone Ruskin (1819～1900) の言葉を引用している

Life Without Labor is guilt,

Labor Without art is brutality

最初の一行は働かざる者食うべからず、禅語に云う〈一日作さざれば一日食わず〉なのだが次の行を簡潔適格に邦訳するのは一寸難しい。

私の信条をもってすれば、人間は自分の人生それ自体を芸術作品に昇華させなければならぬーそういう考え方で読めばラスキンのいう“art”とは人それぞれの個性、教養、品性という広い意味に解釈される。また続けて彼は、旧時代の実業家は如何にして金を儲けるかに腐心していたが、今や我々は顧客、使用人、競争相手、仕入先、更に公衆に対して、公正、倫理的に行動しなければならぬ、今日の実業は「乗るか反るか」の冒険事業ではない……とも云っている。

「ポール・ハリスの言葉」左藤千壽著51頁より

第2760地区 ローターアクト 国内研修会

ローターアクト会長 鈴木 善一

平成14年2月22日(金)～2月24日(日) 場所／鹿児島県屋久島



今年度の海外研修は、9月のテロのこともあり、国内研修に変更させていただきました。

今回は、世界遺産の一つでもある鹿児島県屋久島に行き、テーマを「地球にとって私たちはなに？パート2」とし、研修目的は“屋久島に行き、屋久島の森、海、川などのすばらしい自然や屋久島で営まれている暮らし、文化などを素材に、見たり、聞いたり、感動したり、様々な体験を通して、自然の大切さや自然と共に生きる知恵を学ぶ。そして、“一人ひとりが身近な生活に活かそう”としてローターアクト13名、随行ロータリアン3名、計16名で2月22日(金)～24日(日)の2泊3日で研修をしてきました。

海外を国内に変更するとき研修先を選択する時にどうせ研修に行くのだから、本物を見学し、現地の人（本当の事を知っている人）に説明してもらえ研修先にしようと思い、屋久島を研修先に決定しました。

研修の報告の前に屋久島の概要を説明したいと思います。

屋久島の概要

屋久島は、コバルトブルーの海に浮かぶ周囲132

km、面積500km²の豊かな自然につつまれています。屋久杉の名で広く知られているように、千古の原生林におおわれています。樹齢千年を超える屋久杉が、林立し、なかでも樹齢7200年の縄文杉は、訪れる人に大きな感動を与えます。中央部には、九州最高峰1935mの宮之浦岳をはじめ永田岳・安房岳などの峰々が並びます。海岸部にはハイビスカス、プーゲンベリアなどが咲き乱れ、バナナ、時計草、パパイヤなど熱帯の果実が実ります。良質な温泉が湧き、絶好の釣り場を有し、美しい砂浜が続き、まさに地上の楽園です。

22日一日目は、14：00ごろ屋久島空港に着き、樹齢3000年、胸高周囲8.1mの紀元杉の見学、モッチョム岳の裾の巨大な花崗岩の岩盤をきざんで壮大なV字谷の景観をつくり出し、滝の落差が、約60mもある千尋（せんびろ）の滝の見学をしました。

23日二日目は、今回の研修の中心にもなります屋久島環境文化研修センター〔鹿児島県の戦略プロジェクトの一つである、自然と共生する新しい地域づくりをめざす「屋久島文化村構想」の実現を図るための拠点施設〕での環境学習受入事業の一日研修です。この研修の魅力は、すべて現地のインストラクターが説明してくれるところです。



まず簡単にこの施設の説明を受け、下記の勉強会を行いました。

勉強会1 室内研修 レクチャー

屋久島の概要

映像や解説により、屋久島の特徴や屋久島環境文化村構想の概要を学ぶ

勉強会2 施設研修

屋久杉自然館の見学

様々な視点で展示されている屋久杉を中心に、その特徴や人とのかかわりについて学ぶ

屋久杉自然館

世界的にも極めて貴重な資源である屋久杉とそれを取りまく自然環境

歴史性、島民との関わりなど、屋久杉のすべてを語る町立の博物館

勉強会3 自然観察

屋久杉ランドの観察

屋久杉の生態観察や自然と人間の歴史的な共生の過去を現地学習する

屋久杉ランド

樹齢数千年の屋久杉を含む屋久島の原生的な森林を容易に鑑賞できる地域として、昭和49年に屋久島自然休養林と指定されている場所であり、森林浴やヤクスギと人との共生、森林のメカニズムが勉強できる場所である。

勉強会4 まとめ

レポート作成

環境文化研修センターのレポート作成、一日



の感想、これから私たちにできることについて考える

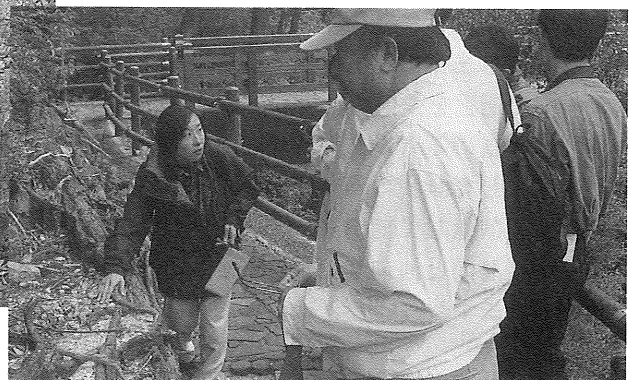
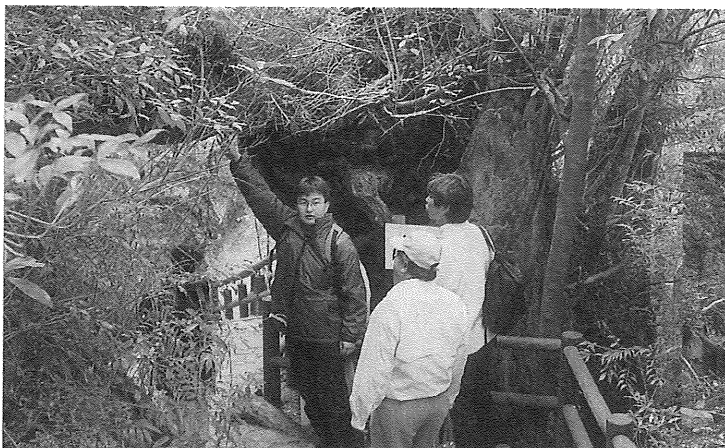
この二日目の研修が、参加アクターが興味を持ち、いろいろな事を考えるきっかけになりました。そしてその夜の食事のときにこの研修の感想やこれから自然とのつきあいかたについての発表を行いました。

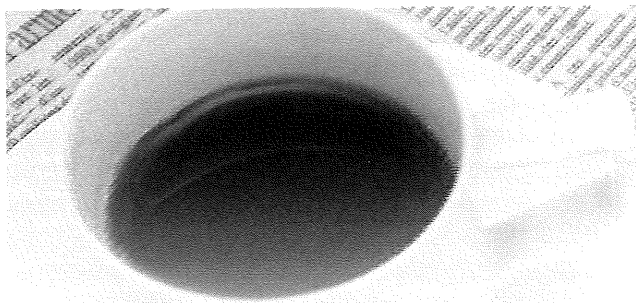
24日三日目は、屋久島環境文化村センターの見学、大型映像ホール「屋久島～森と水のシンフォニー」を使ってこの研修のふりかえりをしました。

この3日間の研修で参加アクターがいろいろな角度から屋久島について勉強しました。

私から参加アクターにクラブを代表してこの研修に参加をしたのだから、この研修で勉強したことを各クラブで報告してくださいと約束をしました。この研修で感じたことを各地域でこれからの生活に活かし自然との関係を改めて考えて欲しいと思います。

最後になりましたが随行ローターリアンとして参加してくださいました近藤雄亮ローターアクト委員長はじめ地区ローターアクト委員の方々、多数のローターリアンの皆様方のご支援とご協力に対しまして厚く御礼申し上げます。





Hello!

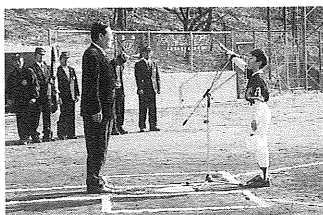
第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

南尾張分区 東海ロータリークラブ

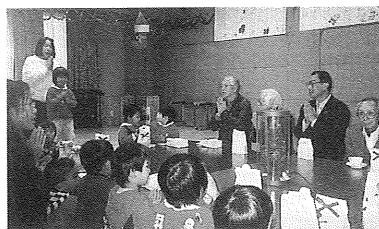
去る2月23日に、東海市協賛のもとで第7回東海ロータリー旗争奪少年野球大会を、全国学童軟式野球大会地区予選を兼ねて、浅春の東海市大池公園野球場に、12チーム約200名、ロータリーメンバー50名が参加して開催されました。

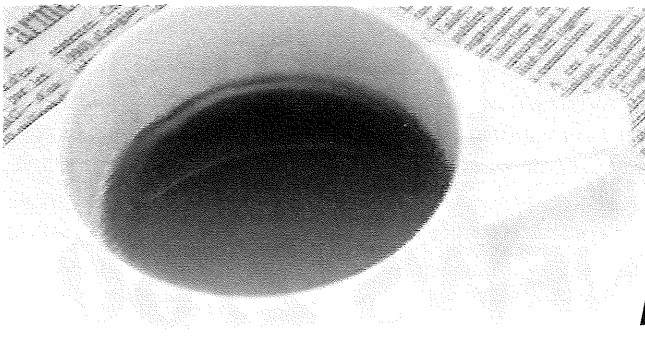
山上会長の始球式で熱戦の火ぶたが切っておとされ、この大会の優勝チームは、愛知県予選を勝ち進めば全国大会へ、準優勝チームはスポーツ少年団野球大会に進めるとあって父兄の熱の入れ方も大変で、3月3日の決勝戦まで子供たちの声が大池公園に響いていました。



西尾張分区 一宮北ロータリークラブ

当クラブは一宮RCより生まれ来年40周年を迎える名門クラブでしたが、一宮地方は毛織物服地の生産全国70%を有する単独品種の産地にて、ここ数年来80%近く中国にて安価生産され国内に輸入されて来る現状にて街中が不況で沈滞し会員も減少し増強もままならず会費も上げられず苦しい資金の中で運営を強いられています。しかしRCの基本理念は富める者が貧しい者を支援する事は当然の義務として無私の奉仕は益々必要です。今年度も経費を削減して植樹と親の無い子の昭光愛育園への支援訪問と河の清掃活動を継続事業として活動しています。





Hello!

第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

東尾張分区 小牧ロータリークラブ

小牧ロータリークラブでは、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブの提唱、米山留学生の受け入れ、交換学生の受け入れ、財団奨学生の派遣等新世代の育成に焦点を当てた事業が伝統的に行われています。又4年前からはWCSの一環としてフィリピンのタガタイRCとの協力により、現地で奨学基金を設け経済的に恵まれない優秀な生徒の大学進学を援助しています。昨年はこの事でタガタイRCの幹事が小牧を訪れ感謝の意を表されました。

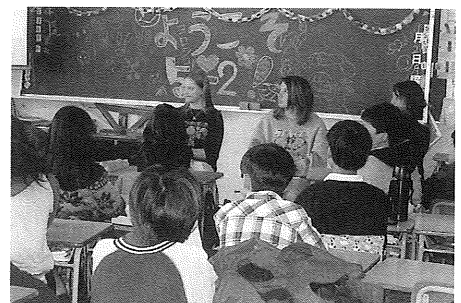


西名古屋分区 名古屋大須ロータリークラブ

今年度は「エンジョイ・ロータリー」をクラブテーマと定めています。このテーマには会員が自ら積極的に参画し、その活動の中からロータリーの楽しさを見いだそうとの考えを込めています。

このテーマのもとに、今年度の特徴的な行動として、下記の諸活動を実施しました。

- 平成13年7月19日 中警察署交通安全キャンペーンに全員で協力
- 平成13年8月8日 青少年交換留学生川畑朋子さんをアリゾナグリーンバレーへ派遣
- 平成13年11月17～18日 地区大会に全員登録
- 平成14年1月22日 「新世代に明るい未来を！」事業の締め括りとして名城小学校五年生の皆さんと青少年交換留学生との交流会を開催
- 平成14年2月8日 1年間ホストクラブとしてお世話した韓国の交換留学生張允暢君が韓国へ帰国
- 平成14年3月16日 名古屋中消防署にて救命救助の講習を受講



Hello!

第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

東名古屋分区 名古屋錦ロータリークラブ

トンボの来る、自然の池を学校に造ろう

全生徒が交替で池作りに挑戦した。泥だらけになりながら泥をこね、学習しながら池を作った。底の土の浄化作用で、水が綺麗になり、水辺の草や水草を植えて完成した池にはやがて、トンボがきて卵を生み、「ヤゴ」が育って、孵化して、学校生まれのトンボが校庭を飛びかう。

こうした池をビオトープと言い、循環型の自然観察池である。昨年に続いて今年も第2号の進行中である。全員揃って、半田の町外れの森に少し手を加えて、甲虫の居る森を見学に出掛けた。



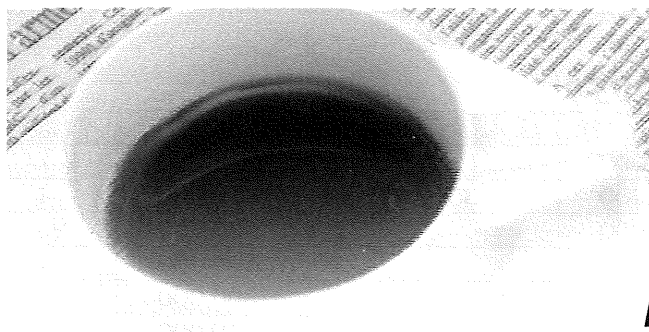
東三河分区 新城ロータリークラブ

時計台除幕式に寄せて

3月7日、新城RC一行5人は、韓国・日本共催サッカーワールドカップと大邱嶺南・新城RC姉妹友好20周年記念事業の一つとして時計台除幕式に参列しました。

国際ロータリー3700地区総裁・大邱広域市南区庁長はじめ来賓の方々、多数御臨席のもとに盛大な除幕式でした。写真は嶺南RCの歓迎前夜祭・太陽熱電子造形物時計塔・20周年例会・大邱市ワールドカップ競技場と新城RC会員と家族。





Hello!

第2760地区 分区ニュース

NEWS 2760

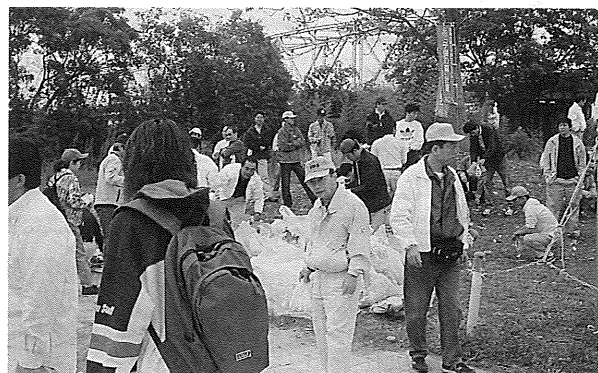
西三河中分区

豊田西ロータリークラブ

矢作川を守るボランティア活動

豊田市民の誓い「緑をはぐくみ、川を大切に
して豊かな自然を愛しましょう」をスローガンに
〔とよた2001クリーン活動〕が、平成13年10月28
日、矢作川河川敷一帯で開催され、行政・トヨタ
自動車・各種団体が中心となり広く一般市民も参
加して秋の半日、空缶・ペットボトル等ゴミ拾い、
分別作業に汗を流しました。当クラブも3月の第
一回実行委員会から参画し、金をかけなくて効果
的な広報活動、人員の配置、安全対策など活発に
活動計画を練ってきました。当日の結果は参加者
1571名、回収したゴミの量は316袋・670kg程で前
年の第一回に比べたらかなり少なめでした。「も
う拾い集めるものがないヨ」という声も聞かれま
したが、これは喜ぶべきことかもしれません。

普段は運動不足な私達が奉仕活動に参加して、
故郷の川の水辺を歩いてみる、これだけでも有意
義なことだったと思います。

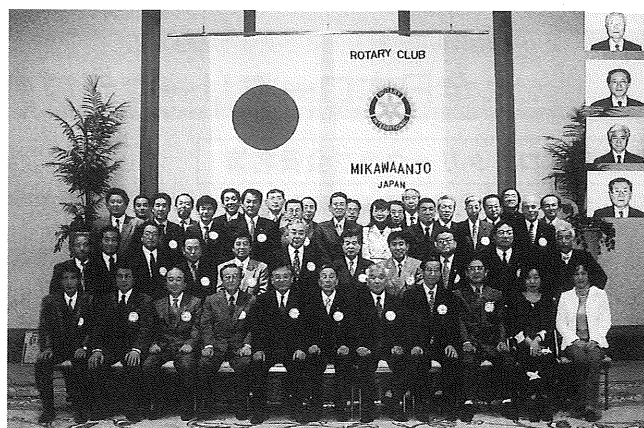


西三河分区

三河安城ロータリークラブ

早くも100回例会

早いもので1999年12月に創立して以来、
今年の初例会で第100回の記念例会を迎え
ました。全員で記念撮影をし、皆で順調な発展を
喜び合いました。本年度は今迄に6名の新会員
(うち女性1名)を迎え、現在会員数48名(うち
女性2名)までになりました。何とか本年度中に
50名の会員を目指して、全員が増強の強い意識を
もって頑張っています。又本年度は例会場を変更
し、新装なった例会場で明るい雰囲気の中、親睦
に奉仕に事業を展開しています。2760地区の皆様、
是非一度メーキャップにお越し下さい。大歓迎致
します。



特別寄付報告 (2002年2月分)

ク ラ ブ 名	クラブ収入金額	個人収入金額	法人収入金額	合 計	件数
一 宮 北		150,000		150,000	1
名 古 屋		80,000	350,000	430,000	4
名 古 屋 中		690,000		690,000	23
名古屋大須	200,000			200,000	1
名古屋昭和	300,000			300,000	1
豊 橋 北		10,000		10,000	1
田原パシフィック		602,000		602,000	67
豊 田		360,000		360,000	12
岡 崎 南		10,000		10,000	1
岡 崎 東	13,254			13,254	1
岡 崎 城 南		140,000		140,000	4
西 尾		100,000		100,000	1
地 区 合 計	513,254	2,142,000	350,000	3,005,254	117

文庫通信 第175号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料（貸出可）など、1万8千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

会員増強に関する最新の資料から

- ◎「会員増強に関する三つの嘘」上野 孝 2002 2頁 (D.2590月信9号)
- ◎「人を育てるロータリークラブ ロータリーの入会をお考えになっている方に」
竹ノ谷光美 2001 1頁 (D.2770月信10号)
- ◎「ディベート・ゲーム：会員増強は質よりも量である」正木義完・奈良井豊 他
2002 12頁 (D.2650IM報告書)
- ◎「都市社会学からみたロータリーの活動」小谷典子 2002 2頁 (ロータリーの友1月号)
- ◎「一隅を照らす一世代のロータリー・クラブ」佐藤千壽 碧南RC 2001 50頁
- ◎「日本のロータリーの今後」高垣義生 2002 1頁 (ロータリーの友3月号)
- ◎「21世紀のロータリーは」戸田 孝 2000 2頁 (D.2660月信6号)

地区大会記念講演より

- ◎「日本経済活性化の条件」加藤 寛 2002 8頁 (D.2740地区大会)
 - ◎「大激流に立ち向かう日本人の意識改革」ジョージ・フィールズ 2001 4頁 (D.2750地区大会)
- [上記申込先：ロータリー文庫 (コピー)]

申込先／ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階
TEL (03) 3433-6456 FAX (03) 3459-7506
開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

2002-2003年度版

全日本ロータリークラブ会員名簿・手帳ご予約受付中

全日本ロータリークラブ会員名簿

新年度版の会員名簿は、表紙・本文ともにデザインを一新しました。

各クラブの事務所住所・電話番号、例会場と例会の曜日・時間をはじめとする、ロータリークラブの情報、また、会員の事業所ならびに自宅の住所・電話番号など、ロータリアンに必要な資料を満載しています。

クラブのEメールアドレス・ホームページURLを新たに追加、時代のニーズも取り入れました。

1組 10,000円 (消費税・送料別) 8月下旬出来上がり予定

ロータリー手帳

ロータリー活動に役立てていただけるようロータリー年度で製作。各地区のガバナー名、ガバナー事務所の住所、電話・ファックス番号、Eメールアドレス、地区大会の予定などを掲載しています。

1組 600円 (消費税・送料別) 5月下旬出来上がり予定
お申し込みは、クラブ事務局を通じて、ロータリーの友事務所までお願いいたします。

ロータリーの友事務所

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館8階
TEL (03) 3436-6651 FAX (03) 3436-5956

会員数及び出席報告

平成14年2月分

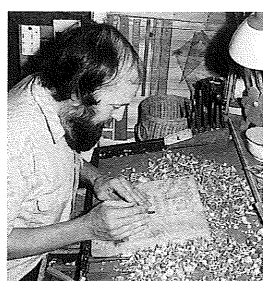
区分	クラブ名	会員数		入会 2月	退会 2月	例 回数	2月 出席率	女性		
		2001年 7月1日	2002年 2月末日							
南尾張分区	半田	65	72	0	9	0	2	4	100.00	4
	常滑	69	69	0	2	0	2	4	97.89	0
	東海	55	56	0	1	0	0	4	91.52	3
	東知多	63	66	0	4	0	1	4	92.98	0
	半田南	56	54	0	3	1	5	5	98.11	0
	知多	38	40	0	7	0	5	3	92.10	0
	6RC	346	357	0	26	1	15	24	482.60	7
西尾張分区	一宮	83	83	0	4	1	4	4	98.16	0
	津島	81	83	2	4	0	2	4	100.00	0
	尾西	51	49	0	1	0	3	3	88.82	0
	一宮北	66	66	0	3	0	3	4	93.62	0
	稲沢	65	66	0	2	1	1	4	100.00	0
	あま	97	96	0	2	1	3	3	97.86	0
	西春日井	56	55	0	1	0	2	4	99.09	2
	尾張中央	53	54	0	2	0	1	3	98.68	0
	一宮中央	68	67	0	0	0	1	4	95.46	5
9RC	620	619	2	19	3	20	33	871.69	7	
東尾張分区	瀬戸	82	83	0	8	1	7	4	100.00	3
	犬山	84	87	0	3	0	0	4	100.00	0
	江南	77	69	0	2	0	10	3	98.94	1
	小牧	70	76	0	8	1	2	3	81.30	1
	春日井	86	84	0	1	0	3	4	98.75	4
	尾張旭	54	49	0	1	0	6	4	100.00	0
	名古屋空港	60	59	0	2	1	3	3	95.75	0
	瀬戸北	70	73	0	6	0	3	4	98.79	1
	岩倉	33	31	0	0	0	2	4	97.58	0
	豊山一城北	43	40	1	3	2	6	4	90.45	1
10RC	659	651	1	34	5	42	37	961.56	11	
西名古屋分区	名古屋	212	218	0	14	2	8	4	96.20	0
	名古屋西	131	129	0	6	0	8	4	94.16	0
	名古屋南	125	125	1	4	0	4	4	99.20	0
	名古屋みなと	107	105	0	3	0	5	4	100.00	0
	名古屋東南	80	84	1	7	0	3	4	97.35	4
	名古屋中	150	147	0	6	0	9	3	99.47	0
	名古屋瑞穂	91	90	0	1	0	2	4	98.60	0
	名古屋大須	78	78	0	4	0	4	3	98.63	0
	名古屋栄	81	82	2	5	2	4	3	99.58	0
	名古屋名駅	111	110	0	5	1	6	4	98.61	2
	名古屋南	86	85	0	4	0	5	4	96.61	14
	名古屋西南	56	59	0	6	2	3	4	95.20	9
12RC	1308	1312	4	65	7	61	45	1173.61	29	

平均出席率 78 95.8973

区分	クラブ名	会員数		入会		退会		例 回数	2月 出席率	女性
		2001年 7月1日	2002年 2月末日	2月	累計	2月	累計			
東名古屋区分	名古屋北	105	108	0	10	0	7	4	98.11	0
	名古屋東	99	104	0	7	0	2	3	97.48	0
	名古屋守山	75	74	2	4	0	5	4	94.93	5
	名古屋和合	105	105	0	5	0	5	4	100.00	0
	名古屋名東	79	79	0	1	0	1	4	100.00	7
	名古屋名北	62	56	0	1	0	7	4	100.00	5
	名古屋千種	69	70	0	4	1	3	4	99.21	6
	名古屋昭和	74	73	0	1	0	2	3	99.02	0
	名古屋錦	44	43	0	0	0	1	4	92.68	8
	名古屋東山	66	62	0	1	0	5	4	97.50	0
	10RC	778	774	2	34	1	38	38	978.93	31
東三河区分	豊橋	120	120	0	4	0	4	4	97.28	4
	蒲郡	69	69	1	3	0	3	4	96.64	0
	豊橋北	106	110	0	6	0	2	4	96.71	2
	豊川	74	77	0	5	0	2	3	100.00	0
	田原	72	71	1	4	0	5	4	93.05	1
	豊橋南	69	71	1	3	0	1	3	100.00	0
	新城	69	68	0	1	0	2	4	93.21	0
	渥美	51	50	0	2	1	3	4	89.94	0
	奥三河	37	35	0	0	1	2	4	92.80	3
	豊川宝飯	61	62	0	1	0	0	4	97.32	0
	豊橋ゴールデン	73	73	0	1	1	1	4	96.83	0
	田原パシフィック	71	74	0	5	0	2	3	94.44	0
	豊橋東	51	51	0	1	1	1	4	100.00	0
	13RC	923	931	3	36	4	28	49	1248.22	10
西三河区分	岡崎	113	114	0	8	1	7	4	99.53	0
	豊田	87	90	0	4	0	1	4	99.29	0
	岡崎南	106	108	1	5	1	3	4	98.80	3
	豊田西	98	101	1	4	0	1	3	100.00	0
	岡崎東	97	91	0	0	0	6	4	97.44	0
	豊田東	90	87	0	2	1	5	4	97.62	0
	岡崎城南	72	77	1	7	0	2	4	99.67	0
	豊田三好	29	29	0	3	0	3	3	89.33	3
	豊田中	56	56	0	2	0	2	4	100.00	4
	9RC	748	753	3	35	3	30	34	881.68	10
西三河区分	刈谷	99	101	0	6	0	4	3	100.00	0
	安城	69	72	0	4	1	1	4	93.18	0
	西尾	78	82	0	5	0	1	4	98.81	1
	碧南	81	78	1	4	1	7	4	99.60	0
	一色	47	46	0	1	0	2	4	98.91	0
	高浜	51	50	0	1	0	2	4	97.73	3
	知立	63	65	0	3	0	1	4	97.41	0
	西尾KIRARA	63	65	0	3	0	1	4	98.46	0
	三河安城	42	48	0	6	0	0	4	97.60	2
	9RC	593	607	1	33	2	19	35	881.70	6
地区合計	5975	6004	16	282	26	253	295	7479.99	111	

地区内クラブ数 78RC	2001.7.1会員数	5,975名	増加会員数(累計)	282名
	当月末会員数	6,004名(内女性111名)	減少会員数(累計)	253名
	当月平均出席率	95.90%	差引純増会員数(累計)	29名

デイヴィッド・ストーンズの見た日本の心より 表紙絵 作者プロフィール



デイヴィッド・ストーンズ [木版画家 岡崎市在住]

1945年(昭和20年)英国生まれ。リンカン美術大学にて印刷とデザインを学ぶ。1968年より世界各地を旅行し、1971年に初来日。1972年再来日し、英語を教えるかたわら、京都在住の版画家・徳力富吉郎氏の許にて木版画の教えを受ける。

1981年名古屋市より岡崎市郊外の農家に移り住み、以後独学にて勉強を続ける。1983年第1回個展を岡崎にて開催し、以後、各地で個展を開催する。

昔から受け継がれてきた日本の伝統的な方法で、木版から摺るとのこと…。

本来の印刷の世界に戻って、手漉き和紙、自然の絵の具を利用し、版木の質を生かしたよりよい作品の製作を志し、彼独特の木版画の世界をつくりあげている。

URL: <http://www.i-chubu.ne.jp/~stones/>



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2760

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 太田 賢太郎

〒444-0059 岡崎市康生通西3丁目16番地 康生ビル406号

Tel.(0564)65-5552 Fax(0564)65-5553

E-mail governor01-02@rotary2760.org

URL <http://www.rotary2760.org>